

【第1部】基礎編（Q1～Q20）

- Q1. 答え：打消推量 解説：3人称「雨」。「雨は降らないだろう」。
- Q2. 答え：打消意志 解説：1人称「我れ」。「私は行くまい」。
- Q3. 答え：禁止 解説：2人称「君」。「あなたは早く帰るな」。
- Q4. 答え：当然・適當の打消 解説：道理。「子は親に逆らうべきでない」。
- Q5. 答え：不可能 解説：「読むまじ」＝「読めない」。
- Q6. 答え：禁止 解説：2人称への命令。「早く立つな」。
- Q7. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は歌を詠むまい」。
- Q8. 答え：打消推量 解説：3人称「風」。「風は吹かないだろう」。
- Q9. 答え：禁止 解説：「物を食べてはいけない」。
- Q10. 答え：当然・適當の打消 解説：道理。「信義を裏切るべきでない」。
- Q11. 答え：打消推量 解説：3人称的。「月は明らかでないだろう」。
- Q12. 答え：打消意志 解説：1人称。「私はお仕えしまい」。
- Q13. 答え：禁止 解説：2人称。「あなたはおとなしくするな」。
- Q14. 答え：当然・適當の打消 解説：道理。「学問は怠るべきでない」。
- Q15. 答え：不適當 解説：「高所には登らない方がよい」。
- Q16. 答え：打消意志 解説：1人称。「私もまた行くまい」。
- Q17. 答え：打消推量 解説：3人称「月」。「月は西に傾かないだろう」。
- Q18. 答え：禁止 解説：「早く眠るな」。
- Q19. 答え：打消推量・当然 解説：「信頼に値する人ではないだろう／ではないはずだ」。
- Q20. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は古典の道を捨てまい」。

【第2部】標準編（Q21～Q50）

- Q21. 答え：当然・適當の打消（連体形「まじぎ」） 解説：体言「こと」に係る連体形。「言うべきでないこと」。
- Q22. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は二度と来まい」。
- Q23. 答え：禁止 解説：2人称的命令。「軽々しく口を開くな」。
- Q24. 答え：打消推量 解説：3人称「賢き人」。「賢い人は過ちを犯さないだろう」。
- Q25. 答え：不可能 解説：「まだ若いので、すべてを知ることはできない」。
- Q26. 答え：打消推量（連体形） 解説：「雪が降らないだろう夜である」。
- Q27. 答え：打消意志 解説：「(私は) 手紙を書くまい」。
- Q28. 答え：不適當 解説：「怪しい者に尋ねない方がよい」。
- Q29. 答え：禁止 解説：禁止「な～そ」と並列。「行くな」。
- Q30. 答え：不適當 解説：「命が危ないので、出ない方がよい」。

- Q31. 答え：打消推量（補助活用「まじかる」） 解説：「どのようなものではないだろう」。「べき」と連結のため補助活用。
- Q32. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は忘れまい」。
- Q33. 答え：当然・適當の打消 解説：「浮世のことに惑うべきでない」。
- Q34. 答え：打消推量（尊敬連用と組合せ） 解説：「帝は軽々しくお動きにならないだろう」。
- Q35. 答え：禁止 解説：「奇怪な振る舞いをするな」。
- Q36. 答え：不可能 解説：「この海は舟で渡れない」。
- Q37. 答え：当然・適當の打消（連体形） 解説：「はかない約束はするべきでないものだぞ」。
- Q38. 答え：打消意志 解説：1人称。「私たち二人は別れまい」。
- Q39. 答え：打消推量 解説：受身「る」終止形＋「まじ」。「その所領は奪われないだろう」。
- Q40. 答え：禁止 解説：「御簾の外に出てはならない」。
- Q41. 答え：不可能 解説：「クラゲの骨は得られない（手に入らない）」。慣用表現。
- Q42. 答え：打消推量 解説：「いつまでも生きはしないだろう」。
- Q43. 答え：当然・適當の打消（連体形） 解説：「怠ってはならないご勤めだ」。
- Q44. 答え：打消意志（連用形） 解説：「見す」終止形＋「まじく」連用形。「人に見せまいと思う」。
- Q45. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は二度と過ちを犯すまい」。
- Q46. 答え：禁止 解説：2人称。「あなたは人を裏切るな」。
- Q47. 答え：打消推量（補助活用・過去） 解説：「静かな山に住むことはなかった／ないだろう」。
- Q48. 答え：不適當 解説：「かわいそうだ、捨てない方がよい」。
- Q49. 答え：当然・適當の打消 解説：「主君に背くべきでない」。
- Q50. 答え：打消意志 解説：「さあ、知るまい（知ろうとしまい）」。

【第3部】応用編（Q51～Q80）

- Q51. 答え：打消推量（尊敬+まじ） 解説：「上はみだりにおっしゃらないだろう」。
- Q52. 答え：打消意志（疑問の係助詞「や」結び） 解説：「私は世を捨てまいことがあろうか」（下二段「捨つ」終止＋まじ）。
- Q53. 答え：当然・適當の打消（連体形＋逆接「を」） 解説：「何事も心の闇に惑わされるべきではないのに」。
- Q54. 答え：當然の打消（已然形「まじけれ」結び） 解説：「こそ」結びの已然形。「（このような）事は恥じるべきではない」（下二段「恥づ」終止＋まじ＋けれ）。
- Q55. 答え：不可能 解説：下二段「経」終止形「経」＋「まじ」。「千年も経つことはできない」。
- Q56. 答え：禁止 解説：2人称。「あなたは心変わりするな」。
- Q57. 答え：不適當 解説：「あまりに近く参上しない方がよい」。
- Q58. 答え：打消推量 解説：「帝の御位は易々とお譲りにならないだろう」。
- Q59. 答え：當然の打消（連体形）の二重否定 解説：「やがて死なないわけではない」（ナ変「死ぬ」連体形「死ぬる」＋まじき）。
- Q60. 答え：打消意志・推量（推量との連結） 解説：「心は忘れまい」「忘れまいに違いない」。

- Q61. 答え：当然・適当の打消 解説：「身に過ぎた位は望むべきでない」。
- Q62. 答え：打消意志 解説：1人称。「私はこの暗い道で迷うまい」。
- Q63. 答え：当然の打消 解説：ラ変「あり」には「まじ」は連体形「ある」に付く（「あるまじ」）。「仏道には疑いがあるべきではない」。
- Q64. 答え：不可能 解説：「渚にとどまることはできない」。
- Q65. 答え：打消推量（伝聞「なり」と接続） 解説：「世を背かないという話だ」。
- Q66. 答え：禁止 解説：「ひどく騒ぐな」。
- Q67. 答え：不可能 解説：「雪深い道は行けない」。
- Q68. 答え：当然の打消 解説：「変な装いを人に見せるべきでない」。
- Q69. 答え：打消意志 解説：ラ変「侍る」終止形（ラ変は連体形相当）＋「まじ」。「私はお供にお仕えするまい」。
- Q70. 答え：打消意志 解説：1人称的。「学びをやめまい」。
- Q71. 答え：不適當 解説：「軽々しく人を信じない方がよい」。
- Q72. 答え：打消推量（尊敬「らる」と組合せ） 解説：「お車にもお乗りにならないだろう」。
- Q73. 答え：禁止 解説：「こちらへは来るな」。
- Q74. 答え：当然の打消（連体形） 解説：「驚くべき振舞いは許すべきでないものである」。
- Q75. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は命を惜しむまい」。
- Q76. 答え：不適當 解説：「浮かれて出ない方がよい」。
- Q77. 答え：可能の打消（二重否定） 解説：「暁に起きられないこともない」（上二段「起く」終止＋まじく）。
- Q78. 答え：打消推量（疑問「ぞ」結び） 解説：「まだ生まれていないのに、どうして死なないだろうか」。
- Q79. 答え：当然の打消 解説：「慎んで怠るべきでない」。
- Q80. 答え：不適當 解説：「知らんふりで過ぎない方がよい」。

【第4部】入試レベル（Q81～Q100）

- Q81. 答え：打消推量 解説：「賢明な君は軽々しく人を疑わないだろう」。
- Q82. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は心を二つに分けまい」。
- Q83. 答え：禁止・当然 解説：「御前では笑うな／笑うべきでない」。
- Q84. 答え：打消推量 解説：「素晴らしい学才は、誰にも劣らないだろう」。
- Q85. 答え：不可能 解説：「私に勝る人に会うことはできない」。
- Q86. 答え：当然の打消（連体形） 解説：「公文書を粗略にしてはならないこと」。
- Q87. 答え：打消推量（補助活用「まじく」連用） 解説：「お目にかかれそうもない」。
- Q88. 答え：打消意志 解説：「信義を破るまいと誓う」。
- Q89. 答え：打消推量（尊敬と組合せ） 解説：「上達部は軽々しくお出ましにならないだろう」。
- Q90. 答え：禁止 解説：「御簾近くに立ち寄るな」。
- Q91. 答え：不可能 解説：「雪深いので、馬も通ることができない」。
- Q92. 答え：当然の打消 解説：「主家の御為に、命を惜しむべきでない」。

Q93. 答え：打消意志 解説：1人称。「世のばか者にはならず、知らぬふりはしまい」。

Q94. 答え：打消推量 解説：「御代に二度と逢うことはないだろう」。

Q95. 答え：禁止・当然 解説：「軽々しいことを言うな／言うべきでない」。

Q96. 答え：当然の打消（連体形＋逆接） 解説：「知らずに過ごすべきではないのに、知らずに過ぎてしまった」。

Q97. 答え：打消意志 解説：1人称。「私はこれより一步も退くまい」。

Q98. 答え：禁止・当然 解説：「御前をお退きになるべきではない」。

Q99. 答え：打消推量 解説：「千年を経ても減びないだろう」（上二段「減ぶ」終止＋まじ）。

Q100. 答え：打消意志 解説：1人称。「私は学問の道をゆるがせにすまい（サ変「す」終止＋まじ）」。